



静技連

第 82 号

令和 4 年 1 月 吉日

技能士会報



主な記事

1	会長あいさつ	1 頁
2	知事あいさつ	2 頁
3	各技能士会から	3 頁
4	令和 3 年度褒章受章者からの言葉	8 頁
5	技能士会連合会表彰式	9 頁
6	全国技能士会連合会の表彰、認定	12 頁
7	静岡県優秀技能者の県知事表彰	13 頁



新年のあいさつ

一般社団法人 静岡県技能士会連合会
会長 檜山和正

新年、明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、健やかな新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は、連合会事業への多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルスの感染拡大が収まらない中、7月下旬から9月上旬にかけて、延期されていた「東京オリンピック・パラリンピック」が多くの競技で無観客となりましたが、盛大に開催されました。また、海外に目をやれば、メジャーリーグで大谷選手が投手としてまたホームランバッターとして二刀流で大活躍をし、我々日本人を大いに楽しませてくれるなど、コロナ禍ではありませんが、スポーツを通じて感動と勇気、前向きに生きる希望、元気を国民に与えてくれました。

新型コロナウイルスの新規感染者数は、ワクチン接種が進む中、9月に入り減少傾向となり、同月末には「緊急事態宣言」が解除されまでにいたりしましたが、12月に入り新たに新型コロナの変異ウイルス「オミクロン株」が世界中で確認され、感染力が強いとその脅威が伝えられています。

国においては、外国人の新規入国停止の水際対策の延長や濃厚接触者の感染封じ込め対策をはじめ、3回目のワクチン接種の前倒しや飲める治療薬の提供開始、無料検査体制の強化などを図っているところであり、早期の収束が期待されております。

静岡県では、新たな総合計画「静岡県の新ビジョン 富国有徳の美しい『ふじのくに』の人づくり・富づくり」を推進するため、安全・安心な地域づくりや、未来を担う人材の育成、豊かな暮らしの実現、魅力の発信と交流の拡大に積極的に取り組み、経済政策として、「生産と消費の新しい好循環」を創出する「フジノミクス」に取り組んでいただいております。私どもといたしましては、ものづくりに取り組める機会が訪れることを大いに期待しております。

当連合会の各技能士会は、日本古来の伝統や文化を大切にしつつ、自らの技術を磨き、自らの技に誇りを持ち、完璧な仕事に地道に取り組んでいくことを重要かつ使命としており、これらを果たすことで職場環境の改善に繋がると考えております。

私どもの主要事業であります「WAZAチャレンジ教室」は、明日を担う子供たちに、ものづくりの楽しさや素晴らしさを伝授していく取り組みであり、我々の社会的地位の環境づくりに向けての重要な仕事であると認識しております。私どもは、令和4年を進むに当たり、この「WAZAチャレンジ教室」をはじめとする各種の事業の推進に全力を尽くしていく所存です。

結びに、今年の干支は草木が伸びはじめるという「寅年」であります。技能士としての誇りと自負心を持っていただき、更なる前進をご期待申し上げますとともに、皆様のご繁栄とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



令和4年 知事年頭挨拶

静岡県知事 川 勝 平 太

一般社団法人静岡県技能士会連合会の会員の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年もコロナ禍の一年となりました。医療従事者をはじめ、皆様には感染防止に一丸となって取り組んでいただき、感謝申し上げます。

昨年は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に開催県として貢献できた一方、熱海市伊豆山の土石流災害にも見舞われました。

今年、新しい総合計画を策定します。「東京時代から静岡時代へ」をスローガンに、具体策を講じながら、県民幸福度の最大化を目指し、誰一人取り残さない富国徳の美しい“ふじのくに”づくりを推進します。

最優先する政策は命を守る危機管理です。防災だけでなく防疫を加えた防災・防疫がこれからの本県の危機管理の2本柱です。

防災については、地震・津波・台風・集中豪雨などへの対策を一段と強化します。特に県内の盛土の危険箇所を徹底調査し、厳格な規定を盛り込んだ条例を制定します。防疫については、新型コロナウイルスに対する医療提供体制の充実を図り、今後の感染症の流行も視野に入れ、感染症対策の拠点施設の設置を検討しています。

経済政策については、昨年来の「生産と消費の新しい好循環」を創出する「フジノミクス」を充実させます。短期政策として、大きな打撃を受けた飲食・観光産業を励ますため、DXをフルに活用して、食文化（ガストロノミー）と観光とを一体化させた「ガストロノミーツーリズム」を、山梨・長野・新潟の三県と連携した「バイ・山の洲」で推進します。中期政策として、本県の医薬品・医療機器生産金額が十年連続全国一であり、かつ健康寿命が世界トップクラスであるという地域特性を生かし、ヘルスとウェルスを一体化させる医療健康産業をリーディング産業に育てあげます。中長期的な政策として、脱炭素とSDGsを実現する地域循環共生圏を地域ごとにつくり上げます。

スポーツ・文化政策については、本県開催の「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の自転車競技」と「ラグビーワールドカップ2019」の成功を未来につなぐレガシーに昇華させるため、今年稼働する「スポーツコミッション」と昨年設置した「アーツカウンスル」という二つの推進母体によって、スポーツの聖地と文化芸術の花咲く地域を目指します。

昨年4月に開校した県立工科短期大学校では、時代の変化に合わせて高度化した教育・訓練を実施し、次代の本県産業を担う人材を育成します。

静岡県は富士山をはじめ豊かな自然に抱かれています。白雪は溶けて清冽な水になります—

富士の峰 幾年くぐる 白雪の 清き 水湧く 柿田川かな

という歌にあるように、霊峰に降る白雪は美しい水の循環のシンボルです。富士山や南アルプスなど世界クラスの絶景を擁する私たちは改めて自然のもたらす恵みとともに「水」について考え、見直す一年にいたしましょう。

結びに、今年一年の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げ、年頭の御挨拶といたします。

～ 新年（令和4年1月5日）の動き ～

【川勝知事への年頭ご挨拶】



【難波副知事へのご挨拶】



【出野副知事へのご挨拶】



◆ 各技能士会から ◆

◇静岡県タイル煉瓦工事協会技能士会

会長 福地 俊 治

新年明けましておめでとうございます。

私たち、（静岡県タイル煉瓦工事協会、技能士会）が、県下会員の協力の下、WAZAチャレンジ教室（アートモザイク）等に参加を始めて、約20年になります。コロナ禍で大変な面もありますが、参加する子供たちが完成した作品を見て、誇らしげな顔を見せてくれることが嬉しく、自然と次回も頑張ろうという気持ちになります。



これからもタイル建材が持つ（熱・水耐性、耐摩耗性、退色耐性）といった長所をより多くの子供たちに知ってもらえるように、様々な情報発信を続けていきたいと思ひます。

会員共々、頑張つてまいりますので、今後とも、よろしくお願ひします。

◇静岡県畳技能士会

会長 若杉 直正

新年あけましておめでとうございます。

昨年も新型コロナウイルス感染症の影響を受け、WAZAチャレンジ教室は中止となった学校もありましたが、感染状況を見ながら5つの学校が開催し「ミニ畳づくり」の指導を行いました。

講座の冒頭で生徒達に和室のすばらしさ、畳は日本の風土に最適な敷物であること等を聞かせました。そんな中、子供達に聞いてみると、クラスの半分以上の子供の家には畳の和室がないという「おばあちゃんの家にはあるよ」といつもの答が返ってくる。こんなに畳の生活を知らない子供がいるのかと驚くばかりです。

材料を分けるとさっそく畳表を手に取り「い草のいい匂いがする」とワクワクしている子供、きっと子供達にとって畳は新鮮なものと感じているのかもしれない。無心になってミニ畳を作り上げた喜びは大人になっても思い出に残ることでしょう。



終わってから感想を聞かせてくれましたが、一人の生徒が「僕は大人になって、もし家を建てる時は畳の部屋をたくさん作りたひです」といった言葉を聞き大変うれしく思ひました。

洋風の家が増えましたが、日本の文化である畳の部屋が見直され和室ブームが訪れることを願って我々畳技能士会も畳の良さをいろいろな人に伝えていきたいと思ひます。

◇静岡県洋裁技能士会

会長 網本 範子

新年あけましておめでとうございます。

去年も新型コロナに明け暮れた1年でしたが、WAZAチャレンジ教室、ものづくり体験学習共に中止となる学校もなく、会員共々楽しく仕事をさせて頂きました。



今年度、ものづくり体験学習において、当会の定番でした一枚の布から作る『コサージュ』に加え、『リボンドレスドールチャーム』を取り入れました。これは、イタリア発祥の物で、当会、事務局の川崎明香が、小・中学生にでも作れるようにと試行錯誤して考案したものです。会員も数ヶ月に渡り四苦八苦して特訓に特訓を重ね、ようやく指導できるレベル

に達しました。

初めて指導した学校では大変緊張しましたが、生徒さん達が完成した作品を見て「かわいい！」と絶賛!! そんな姿を見て、私共も、一生懸命勉強した甲斐があったと自負、尚、努力を重ね、今後、これが当会の定番となればいいなと考えております。

最後に、今年度、前期技能検定において、前嶋玲子デザインルームより、1級技能士2名、2級技能士1名が合格致しました。今後も、後進の育成、技術の向上に努めてまいります。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

◇静岡県寝具製作技能士会

会長 新 貝 晃一郎

新年明けましておめでとうございます。

昨年も、コロナ禍の中、世界中の人々がいろいろな不便の中でも状況を少しでも良くしようとする行動やおもいやりが、これから先の世界で今までと違った何かが人間を強くしてくれる時代が来ると信じております。

さて、本年も「ものづくり」の素晴らしさを知っていただく為に、静岡県の地場織物である遠州綿紬や地場産品の雛具の金欄生地を使った布団や座布団には「静岡県の寝具」の証であります「富士山ラベル®」を付けて、オリジナルブランドとして市場への販売促進に力を注いでおります。また、本年度は寝具製作職種の国家検定試験が実施されます。1級、2級の技能士を目指す方たちを、会員の先輩方が熱心に指導して頂き、仲間が協力して助け合う姿勢に感謝しております。今後、国家技能検定を経て誕生した若手技能士の方々にはWAZAチャレンジ教室、ものづくり教室、全国技能グランプリにも積極的に参加して頂き、日々一生懸命技能研修に励んで更なる技能向上に努力してくれるもの

と思います。会員一人々が消費者の方々には商品を取
販売するだけではなく、眠りの大切さ、手作り寝具の素
晴らしさを説明し、専門店の必要性を高め、地道で小
さな取り組みではありますが、寝具製作技能士会とし
て「手作りによる安心、信頼」と技能士の地位向上を
キーワードに活動していきたいと考えております。

最後になりましたが、本誌読者皆様方の益々のご健
勝とご清栄を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせ
ていただきます。



WAZAチャレンジ教室 静岡市北沼上小学校

◇静岡県塗装看板業協同組合技能士会

会長 森 谷 秀 樹

新年あけましておめでとうございます。

静岡県塗装看板業協同組合技能士会の「WAZAチャ
レンジ教室」といえば近年定着してきたミニ黒板づく
りです。

今年度は1校がコロナの影響で中止となっ
てしまい、1校に伺いました。3色の塗料から真剣に色を選びテ
ー養生をゆっくりきれいに貼ろうと集中して作業に取り
組んでくれました。出来上がった黒板を笑顔で見つ



める生徒さん達を拜見できとても幸せな気持ちになりました。

今年はコロナ禍も完全終息し明るく笑顔に満ちた年になりますようお祈り申し上げます。

◇静岡県左官技能士会

会長 八木 國夫

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、WAZAチャレンジ教室・マイスター派遣事業など思うように活動出来ませんでした。年度後半よりWAZAチャレンジ教室9校・マイスター派遣事業5校の活動を行いました。

今年度も依頼があれば、今まで通り続けていきたいと会員一同結束を深めている所です。

毎回少なからず問題点、反省点を抱えての活動になってはいますが、生徒さんからお礼のお手紙をたくさんいただき、とても励みになっております。

そのお手紙を一部抜粋して紹介致します。

塗り壁の体験をさせていただいてやはり職人の技術はすごいなと改めて感動しました。「左官」という職業のお話を聞いて努力して手に入れた技術とそれを使う人、見る人の気持ち、先を見た考えが大切だということ学びました。努力、人の気持ち、先を見ることを大切に、私も技能士の皆様のような何か素晴らしいさを伝えられる人になりたいと思いました。

中学2年・男子生徒

無事一年間の事業を終え、各支部の皆様のご協力に感謝申し上げます。

今年度も引き続き「しっくい壁の普及・推進」を目標として、会員一同力を合わせて行きたいと思えます。

◇静岡県日本調理技能士会

会長 猪爪 康之

謹んで新年のお慶び申し上げます。

昨年も一昨年に引き続き、コロナ禍にて、WAZAチャレンジ教室・各学園祭・ものづくりフェスタ・食の都のイベント等、中止が相次ぎ活動に大きな影響がありました。このような中で向上心の高揚や技能向上には欠かせない後進指導育成の行事である、四條真流会静岡県支部一門による庖丁儀式披露を皆様のご協力をいただき、厳かな内に進めることができました。

また、7月には、あしたか職業訓練校において、換気、消毒の徹底に努め、プロの技を学ぶ特別授業として玉子焼き教室を開催し、技能士の指導を受けた訓練生に工夫することの大切さなどを伝えることができました。

2022年の新しい幕明けもコロナ禍ですが、技能・技術の研鑽に励み、食の技能士集団として食の都、静岡の魅力を、工夫を重ねながら邁進してまいります。

皆様にとっても、素晴らしい一年になりますよう、お祈り申し上げます。



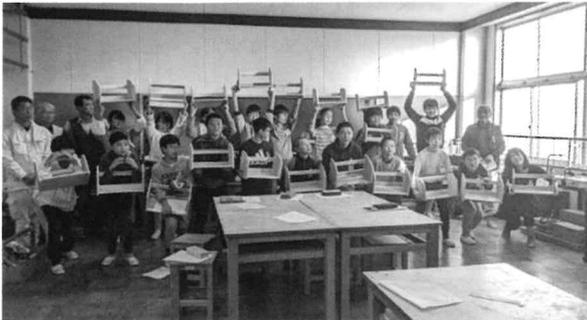
◇静岡県木造建築技能士会

会長 稲垣 順一

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

去年は、新型コロナの影響を受け様々なイベントが中止となる中、会員の力添えをいただき、社会人への技能向上講習、小、中学生へのWAZAチャレンジ教室や子供工作などの指導を行ない、少しでも子供達に物作りの楽しさを知り、建築大工技能士の仕事に興味を持って頂けるよう活動し、将来の技能士への後押しになるよう努めて参りました。



さらに会員の高齢化に伴い会員数の減少も進んでおり、若手会員数の底上げを行うのも急務と考えております。

今年も先の見えない厳しい社会情勢の中では有りますが、皆様と共に飛躍できる年になります様努力する所存であります。

◇静岡県造園技能士会

会長 村田 昌弘

新年明けましておめでとうございます。

一昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、昨年も例年通りの活動が思うようにできない一年でした。そのような状況でも技能検定の実技試験の事前講習やWAZAチャレンジ教室は東部、中部、西部とそれぞれの支部ごと、会員の皆様のご協力により実施することができました。

WAZAチャレンジ教室は東部地区7校、中部地区8校、西部地区4校に講師を派遣し盆景（ミニチュア庭園）づくりを行いました。



「ものづくり」に熱心に取り組む子供たちの豊かな感性や自由な発想に感心しながら、子供たちの笑顔に接し、子どもたちからお礼の手紙をいただくと造園というものづくりの魅力を少しでも伝えられたのかなと思います。

最近では技能、技術を必要とする仕事が少なくなり、技能・技術の低下が心配される場所ですが、「技能士」としての誇りを持ち後進の育成、技術の研鑽に励んでいきましょう。

一日も早く平穏な日々が訪れ、皆様にとって健康で良き一年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

本年もよろしく願いいたします。

◇静岡県広告美術技能士会

会長 堤 丈夫

「グランプリ連続出場」

技能に携わる各種の技能士の方々も同じように感じておられると思いますが、昨今のIT技術の進歩により、長年培ってきた技能は時代と共に消えてしまいそうな、そんな世の中になって参りました。現在の潮流に取り残されないよう、私たちは日々新たな挑戦を続けて行かなければなりません。



そんな中、我が広告美術組合（静広美）は、グランプリ大会を一度も欠かすことなく、連続出場を続けています。この大会の為、自身の仕事等の犠牲をも顧みず、献身的にご協力くださった選手諸君や組合関係者の皆様に心から御礼申し上げます。

組合員が減少する中ではありますが、先人たちが残してくれた広告美術の歴史を、少数精鋭ながら今後も技能伝承を続けて行きたいものです。

◇令和3年度受章者からの言葉◇



☆春の褒章（黄綬褒章） 「黄綬褒章受章について」

とび技能士会 野ヶ本 明

この度、思いがけず令和3年度春の褒章で、黄綬褒章の名誉を賜り、大変ありがたく光栄な気持ちで一杯です。

一昨年度は「現代の名工」、本年度は褒章と、今人生最高の幸福感を味わっております。しかしながら未だに続くコロナ感染症の影響で関係者一同にお礼のあいさつも満足に出来ずに心苦しく思っております。

私達とび職の仕事は多岐にわたるのですが、私は仮設工事と言われる仕事を多く扱っています。これは建築工事に従事する職人達がスムーズに作業を行えるように準備するもので、主に足場を組みますが完成すれば取り払われ、形として残るものはありません。

私は複数の作業にチームとして関わり、これまでも多くの現場で仲間達に助けられて来ました。その為、どんな仕事でも現場の遠近問わず頼まれた仕事は引き受ける！をモットーに現在までやってきました。

とび職の仕事も時代と共に変化しています。

機械化が進み手法・工法は進歩しましたが、職人・仕事師は夢と希望を持って仕事に頑張っていて欲しいと思っています。

早くコロナ感染症が終息し、以前の日常に戻って欲しいと切に願っております。



☆春の褒章（黄綬褒章） 「黄綬褒章受章について」

広告美術技能士会 守屋 勝博

去年春、黄綬褒章を受章させていただき本当に有難うございました。

受章にあたり組合・業界団体・関係者各位のご尽力を賜り感謝申し上げます。

県庁において、県知事から受章式典が執り行われ、厳粛な表彰式で受章の重みを感じ更に精進に努めて参ります。

業界のデジタル化は急速に進み戸惑いの連続でした。乗り遅れないよう更なる勉強の必要性を感じます。業界の高齢化は深刻な問題で、若手育成が急務です。当社も若手育成に力を注いでいます。広告美術の技術と進歩で若い人の力がかかせません。

SNSインスタ等を通じ仕事の内容も細かく伝えることができ、お客様に分かりやすく、安心感があり、受注の仕方も変化しています。若い人のセンスが生きる仕事だと思います。従来にとらわれない表現を模索し、更なる広告美術の発展を期待します。



☆秋の褒章（黄綬褒章） 「黄綬褒章受章について」

洋服技能士会 竹下 銑三

この度は、名誉ある黄綬褒章を授与することができ、誠にありがとうございます。

これもひとえに皆様方のお力添えのおかげと感謝いたしております。

私はこれまで紳士服仕立職人一筋に地道に邁進してまいりましたが、まさか自分が、このような名誉ある賞を頂けるとは思ってもないことでした。県庁での式典は、娘孫たちと行きました。会場は息詰まる緊張の中にて行われ疲れも出てきましたが、大変晴れやかな素晴らしい一日でした。このような機会を経験することができ、誠に有難く思っております。

今後といたしましては、年齢的なこともあります。これからも着心地が良いと喜んでいただける洋服を一着でも多く仕立てていきたいと思っております。

◇技能士会連合会表彰式◇

令和3年11月25日（木）に、静岡市東部勤労者福祉センター（清水テルサ）において（一社）静岡県技能士会連合会の表彰式を開催いたしました。

表彰式には、静岡県経済産業部理事の前嶋康寿様はじめ、多くのご来賓の方々をお迎えし、静岡県技能競技大会の入賞者及び（一社）静岡県技能士会連合会長賞の表彰式を行いました。

なお、技能競技大会で最優秀賞に輝いた方には、県知事賞が授与されました。



<静岡県技能競技大会入賞者>

○Aコース

【最優秀賞＝県知事表彰】

齊藤 大将（建築板金）、澤木 翔平（配管）、吉野 智美（広告美術仕上げ（CG・ミックスの部））

【優秀賞＝会長表彰】

村田 竹織（建具製作）、紅林 早菜美（広告美術仕上げ（CG・ミックスの部））

【優良賞＝会長表彰】

古橋 祐哉（広告美術仕上げ（CG・ミックスの部））、齊藤 佳那（広告美術仕上げ（造形の部））

○Bコース

【最優秀賞＝県知事表彰】

山下 領一（建築板金）、石原 良河（かわらぶき）、瀧澤 勝利（配管）、
鈴木 淑仁（広告美術仕上げ（手描きの部））、秋鹿 秀之（広告美術仕上げ（CG・ミックスの部））、
野口 大（広告美術仕上げ（造形の部））

【優秀賞＝会長表彰】

林 真太郎（建築板金）、尾島 宏信（かわらぶき）、松井 勝彦（広告美術仕上げ（手描きの部））、
白鳥 一美（広告美術仕上げ（CG・ミックスの部））、石川 秀男（広告美術仕上げ（造形の部））

【優良賞＝会長表彰】

三上 光一（かわらぶき）、廣岡 力（かわらぶき）、杉山 利明（広告美術仕上げ（手描きの部））、
稲葉 正信（広告美術仕上げ（CG・ミックスの部））

【敢闘賞＝会長表彰】

上村 浩太（広告美術仕上げ（手描きの部））、守屋 勝博（広告美術仕上げ（CG・ミックスの部））、
守屋 茂子（広告美術仕上げ（造形の部））

<静岡県優秀技能士>

藤井 柔徳（表装）、伏見 正巳（建築板金）、増田 信行（建築板金）、小梁 博治（寝具製作）、
寺原 智広（建築塗装）、伊藤 正剛（左官）、鈴木 孝太郎（建築大工）、稲葉 稔（建築大工）、
前島 誠（とび）、渡邊 克彦（かわらぶき）、尾島 重光（かわらぶき）、片野 彰一（配管）、
村松 邦俊（造園）、黒柳 雅司（造園）、上村 浩太（広告美術）、寺田 恭雅（日本料理）、
齋藤 光男（日本料理）、浜野 守男（日本料理）

<静岡県青年優秀技能士>

熊谷 光博（左官）、高須 雄亮（建築大工）、石川 智文（かわらぶき）、渡邊 大輔（配管）、
織茂 信吾（造園）、大石 拓也（造園）、生熊 孝至（造園）、渡邊 仁（日本料理）、
小野 隆之（日本料理）、福留 竜太（日本料理）

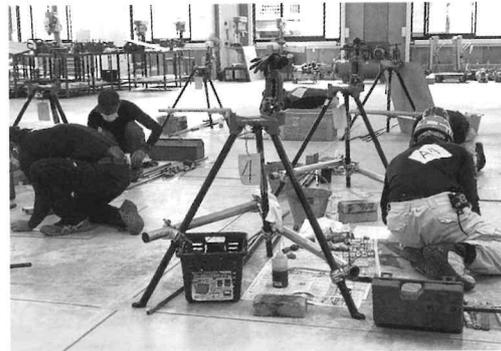
<静岡県永年勤続技能士>

渡辺 みさ江（寝具製作）、成田 朋能（かわらぶき）、田嶋 真也（配管）、稲川 孝（配管）、
杉山 陽一（造園）、長津 浩三（日本料理）、佐々木 孝明（日本料理）、
前川 栄二郎（日本料理）、野元 信和（企業会員）、渡邊 啓太（企業会員）



<静岡県技能競技大会の概要>

本年度は、5職種7作業において技能競技が実施され、各競技には経験年数5年未満のAコースが12名、経験年数5年以上のBコースが36名、計48名の技能士が参加し、25名が入賞しました。



◇全国技能士会連合会の表彰、認定◇

《全国技能士会連合会長表彰》

技能士会及び技能士に係る事業の推進について、その業績が著しく顕著であり、他の模範と認められる事業所、団体又は功労者に対して表彰されるものです。

本県からは、5名の方が表彰されましたが、表彰式が実施される「全国技能士大会」が中止になり、11月25日に「県技能士会連合会表彰式」で表彰状の伝達が行われました。

No.	氏名	職種名	所属技能士会
1	中居輝孝	日本料理（調理）	静岡県日本調理技能士会
2	渡部正紀	日本料理（調理）	静岡県日本調理技能士会
3	藤田明治	広告美術仕上げ	静岡県広告美術技能士会
4	伏見一雄	建築板金	静岡県板金工業組合技能士会
5	長田浩	建築大工	静岡県浜松建築業組合技能士会

《全技連マイスター認定》

技能検定の特級、1級又は単一等級の技能士で、20年以上の実務経験があり、優れた技能と活動実績を持ち、後進の育成及び技能の伝承等に熱心な技能士を認定するものです。

本県では4名の方が認定されましたが、授与式が実施される「全国技能士大会」が中止になり、11月25日に「県技能士会連合会表彰式」で認定証等の交付が行われました。

No.	氏名	職種名	所属技能士会
1	大山広幸	日本料理（調理）	静岡県日本調理技能士会
2	塩沢正之	かわらぶき	静岡県かわらぶき技能士会
3	川崎明香	婦人子供服製造	静岡県洋裁技能士会
4	上村浩太	広告美術仕上げ	静岡県広告美術技能士会



☆ おめでとうございます ☆

○静岡県優秀技能者（県知事表彰）

令和3年度の静岡県優秀技能者として、技能士会から8名の方が表彰されました。

No.	氏名	職種	所属
1	青木 一善	日本料理調理人	(株)日本郵政 かんぽの宿 熱海
2	稲垣 順一	建築大工	順 建 築 工 房
3	大久保 昌彦	建築板金工	(有) 大 久 保 板 金 工 業
4	梶 茂	建築とび工	(有) 梶 工 務 店
5	上村 浩太	広告美術工	(株) ミ キ 画 房
6	高須 保雄	石彫工	(株) 高 須 石 材
7	望月 剛	建築塗装工	タ ケ シ 塗 装 店
8	渡邊 久芳	かわらふき工	渡 辺 瓦 店



求む！ものづくりマイスター&ITマスター

～技能の伝承や後進の技能育成に携わってみませんか～

技能の伝承や後進の育成に意欲のある方を募集します。

認定後は中小企業や教育訓練機関で実技指導を行なっていただきます。

○ものづくりマイスター認定条件

以下の①～③すべての要件に該当する方の中から、中央技能振興センターが認定します。

① ア～エのいずれかに該当する方

ア 技能検定の特級・1級・単一等級技能士

イ 技能五輪全国大会成績優秀者（銅賞まで）

ウ 卓越した技能者（現代の名工）

エ その他、同等の技能を有すると認められる方

② 実務経験が15年以上ある方

③ 技能の伝承や後進の育成に意欲を持って活動する意思及び能力のある方

○ITマスター認定条件

以下の①～③すべての要件に該当する方の中から、中央技能振興センターが認定します。

① ア～エのいずれかに該当する方

ア 情報処理技術者試験、応用情報技術者試験合格者

イ 技能検定（ウェブデザイン）1級

ウ 上記ア、イに相当する資格を有する方

エ 技能五輪全国大会又は若年者ものづくり競技大会のうち、ITマスター職種で優秀な成績を収めた方（銅賞以上の入賞者）

② 実務経験が7年以上ある方

③ 技能の伝承や後進の育成に意欲を持って活動する意思及び能力のある方



高度な技能を持つ企業又は教育訓練機関の定年退職者の方は、特に歓迎します。

●申請方法

厚生労働省ホームページ（<http://monozukuri-meister.mhlw.go.jp/mm/mm/contents/boshu/>）から申請書を入手し、必要事項をご記入の上、下記お問い合わせ先に申請ください。

●実技指導の実施期間その他

- ・実施期間は、派遣先と相談の上、決定します。（短期のみでも可）
- ・報酬は1時間当たり6,100円（1日3時間上限18,300円）、旅費・交通費は実費お支払します。
- ・年齢制限はありません。

■お問い合わせ

静岡県地域技能振興コーナー（静岡県職業能力開発協会）

〒424-0881 静岡市清水区楠160 電話：054-344-0202 FAX：054-345-2397

心を込めた手作り寝具をお届けします

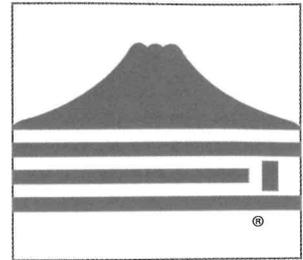
この富士山マークが目印です

〒422-8076

静岡市駿河区八幡2-7-4

静岡県寝具製作技能士会

TEL054-285-8355 Fax054-285-8356



吾々人間の生活空間を快適に
創造し 心に安らぎを与えます

静岡県造園技能士会

会長 村田 昌弘

会員一同

事務所 〒425-0064 焼津市三和1725

TEL 054-624-4007

FAX 054-623-4799

左官の塗り壁で火災から命を守ろう 静岡県左官技能士会

会長 八木 國夫

副会長 島野宏之 副会長 筒井廣文

事務所 〒422-8076 静岡市駿河区八幡2丁目2-10
TEL 054-286-2442 FAX 054-286-5115

静岡県鳶技能士会

会長 杉山 透

事務所 〒422-8041 静岡市駿河区中田3丁目5-32-2
アーバン純II 102

TEL 054-202-2500

FAX 054-202-2523

E-mail : tobishizuoka@ka.tnc.ne.jp



豊かな芸術性と高度の科学性に根差し
社会の信頼にお応えする

看板のことなら...



官公需適格組合・労働大臣賞受賞組合・屋外広告業登録組合

静岡県広告美術業協同組合

理事長 上村 計介・技能士会長 堤 丈夫

事務所 〒422-8076 静岡市駿河区八幡2丁目3番4号メイツ八幡1F

TEL 054-283-3000 FAX 054-283-3001

E-MAIL: kanban@seagreen.ocn.ne.jp WEB: https://shizukobi.com



静岡県板金工業組合技能士会

事務所 〒420-0034

静岡市葵区常磐町2丁目12番4号

タウンコート常磐町1F

TEL 054-252-2418

FAX 054-252-2430



理事長 松 浦 源

副理事長 鈴木 隆彦

同 伏見 一雄

同 松下 隆満

静岡県日本調理技能士会

会長 猪爪 康之

他 役員・会員一同

事務所 〒413-0014

熱海市渚町11-2 熱海割烹調理師会内

TEL 0557-86-2038 FAX 0557-86-2039

静岡県洋裁技能士会

事務局 〒418-0022

富士宮市小泉704-11

TEL 0544-23-6692

FAX 0544-23-6671

会長 網本 範子

事務局 川崎 明香

他 会員一同

静岡県フラワー装飾技能士会

会長 師岡 賢二

事務局 田中 義人

〒425-0034 焼津市与惣次118

TEL 054-624-0607 FAX 054-625-0001

印章は、意思確認や証明のために捺印する重要な役割を担う道具です。大事な印章は、当組合会員店にご用命下さい。

静岡県印章業協同組合

理事長 山本 武

静岡県印章業協同組合技能士会

会長 大塚 彰宏

事務局 〒430-0944 浜松市中区田町315-32

電話053-453-5947 FAX053-454-0238

静岡県タイル煉瓦工事協会



〈会長〉川本 隆夫

〈副会長〉福地 俊治

〈会計〉片山 正裕

〈事務局〉瀬川 幹夫

会員一同

〒421-0112 静岡市駿河区東新田4-14-20

TEL・FAX054-258-6590

日本のものづくりの伝統技能の継承 職人の WAZA を守ろう、学ぼう、育てよう!!

[静岡県認定職業訓練]
浜松建築高等職業訓練校

□ 特色：現役大工の職業訓練指導員により、大工道具の使い方、
 木造建築の基本から技能士取得までを学ぶ

□ 建築施工系木造建築科

□ 訓練期間：2年 毎週土曜日集合訓練

□ 勤労学生として月曜～金曜は、建築事業所勤務

□ 定員：20名

□ 修了後資格：技能士補

※ 実務経験により在学中の技能士取得も可能です

※ 伝統技能の継承、近年の技能士取得等充実の授業内容
 同世代の建築大工をめざす若者たちとの交流

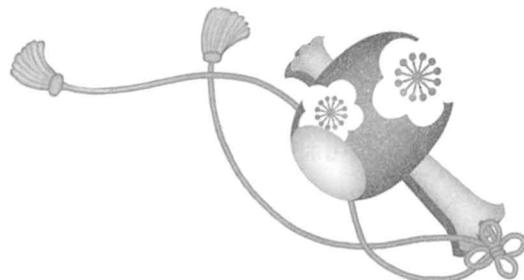
訓練校授業風景



ものづくり体験木工教室



■ 浜松建築業組合 事務局 〒430-0948 浜松市中区元目町110-1
 TEL.053-472-2721 FAX.053-472-2706



(一社)静岡県管工事工業協会



会 長 三輪 容次郎
技能士会長 池谷 勝元

〒422-8066
静岡市駿河区泉町3-3
TEL 054-286-2338 FAX 054-284-1282

静岡県豊技能士会

豊のことなら技能士会会員の豊店におまかせ下さい

会長 若杉 直正
他 会 員 一 同

〒424-0834
静岡市清水区浜田町13-17
TEL 054-353-3657
FAX 054-353-3658

静岡県かわらぶき技能士会

会 長 渡 辺 好 章

副会長・会計 渡 辺 久 芳
副会長・支部長 高 橋 伸 幸
副会長・支部長 大 石 雅 樹
副会長・支部長 綿 貫 隆

事務局 〒417-0061 TEL 0545-52-6283
富士市伝法2446-2 FAX 0545-53-6973

静岡県木造建築技能士会

技を活かす物作りを追求匠の集団

事務局 〒424-0053

静岡市清水区渋川395

TEL、FAX 054-346-5801

会 長 稲 垣 順 一



全技連マイスター会静岡県支部会

〔 特級・1級又は単一等級の試験に合格した技能士で、20年以上の実務経験と優れた技能を持っている者を全国技能士会連合会が認定した者の会 〕

〒424-0881 静岡市清水区楠160

TEL <054> 346-9361

FAX <054> 346-9362

会長 檜 山 和 正

他 会 員 一 同

(一社)静岡県技能士会連合会

会 長 檜 山 和 正

〒424-0881 静岡市清水区楠160

TEL <054> 346-9361 FAX <054> 346-9362

E-mail:kengirenshizu@qc.commufa.jp URL <http://www.shizugiren.com/>

◇ 一般社団法人静岡県技能士会連合会について ◇

- 一般社団法人静岡県技能士会連合会は、県下技能士の技能水準の向上及び社会的地位の安定を図るとともに、優れた技能の普及により技能尊重気運の醸成を推進し、県民生活及び県産業の発展に寄与することを目的として設立された法人です。

※「技能士」とは、厚生労働省の職業能力開発促進法に基づいて行われる技能検定（労働者の技能を検定し、これを公証する**国家検定制度**）の合格者に与えられる称号です。それ以外の人が「技能士」という名称を用いることはできません。

- 一般社団法人静岡県技能士会連合会は、次の23技能士会（技能士で構成される団体）により構成されています。

表具、タイル煉瓦、畳、洋裁、板金工業組合、寝具製作、建具、塗装看板業協同組合、
鳶、木造建築工業、左官、かわらぶき、管工事工業協会、造園、洋服、石工、広告美術、
フラワー装飾、日本調理、印章業協同組合、浜松建築業組合、中遠連合建築工業
組合、東亜和裁